

へいせい ねん どだい かいかわさきく くみんかいぎ ちいき はぐく ぶかいてきろく
平成26年度第2回川崎区区民会議地域を育むまちづくり部会摘録

にち じ へいせい ねん がつ にち すい ごご じ ぶん
日 時：平成26年7月23日（水）午後6時30分

ば しょ かわさきく やくしょ かいかい ぎしつ
場 所：川崎区役所7階会議室

しゅつせきしや けいしやうりやく
出席者（敬称略）

いじん めい
委員 10名

あかまやすお あらいかずなり いわせきぬよ かないわいさお つかはらはるみ てらおういち とむらまさふさ
赤間靖夫、新井一成、岩瀬絹代、金岩勇夫、塚原晴美、寺尾宇一、戸村正房、
のせはるみ はらだあゆむ ふかせきのすけ
埜瀬晴美、原田歩、深瀬欣之助

さんよ にん
参与 0人

ぼうちやう にん
傍聴 0人

1 開会

じむきょく かいぎ せいりつ かいぎ こうかい かいぎ じぜんこうひやう かいぎろく てきろくこうひやう てきろく
事務局＜会議の成立、会議の公開、会議の事前公表、会議録の摘録公表、摘録の
かくにん しゃしんさつえい せつめい ぼうちやう うむ かくにん はいふしりやう かくにん
確認、写真撮影を説明。傍聴の有無の確認。配布資料の確認＞

2 議題

(1) 第1回専門部会の審議内容の確認と

くみんかいぎ とりく くだい しぼりこ しりやう
区民会議で取組みたい課題の絞込みについて（資料1）
とむらぶかいちやう ぎだい だい かいせんもんぶかい しんぎないやう かくにん くみんかいぎ とりく
戸村部会長 議題1「第1回専門部会の審議内容の確認と区民会議で取組みたい
くだい しぼりこ じむきょく せつめい ねが
課題の絞込みについて」事務局から説明をお願いします。

じむきょく しりやう せつめい
事務局＜資料1について説明＞

とむらぶかいちやう ぜんかい ぎろん ふ ほんじつ すす おも
戸村部会長 では、前回の議論を踏まえながら本日も進めていきたいと思ひます。
ぜんかい いけん おお わ おも さいがい
前回出たご意見としては大きく2つに分けられると思ひます。1つは災害
まっぶ さくせい さいがいじ たいせい さいがいたいさく こうえん かんきやう
マップの作成や災害時の体制づくりなどの災害対策、もう1つは公園の環境
せいび せだいかんこうりゆう こども けんぜんいくせい
整備や世代間交流などの子供の健全育成です。

まずは災害対策の方から確認してきたいと思ひます。まず災害対策を議論
するにあたって、川崎市の被害想定を確認した方が良く考え、資料を持っ
てきました。資料によると、河川堤防被害は全市で13箇所、液状化による建物
ひがい ぜんし はんすういじやう かわさきく けつか で かわさきく
被害は全市のうち半数以上が川崎区になる結果が出ています。また、川崎区で
えんしやうひがい とう こうわんひがい ぼーす
は、延焼被害3,987棟、港湾被害は17～27バースとなっています。さらに、
ひなんしや かご にん で げんざい ひなんじよ た
避難者については1～3日後だと67,689人出るので、現在ある避難所で足りて

いるのかどうかも^{かんが}考えなくては^{きたくこんなんしや}いけないし、^{かわさきえき}帰宅困難者も川崎駅では19,128
に^で人^{さまざま}出るため、^{たいさく}様々な^{ひつよう}対策^{かんが}が必要^{さいがい}であると^{なに}考えて^いいます。災害^{いけん}について^{かた}何か^{はつげん}ご^{ねが}意見^{いけん}のある方は^{かた}ご^{ねが}発言^{いけん}を^{ねが}お願い^{いけん}します。

金岩委員^{かないわいいん} この^{まえ}前の^{ごうう}ゲリラ豪雨^{かわさきし}で川崎市^{すいがい}の^{はっせい}あちら^{すいがい}こちら^{はっせい}で水害^{はっせい}が発生^{はっせい}したとい
う^にニュース^{ゆーす}をや^っっていたが、^{かわさきく}川崎区^あでは^{あた}どの^{ひがい}辺り^おの被害^おが大き^おかったの^おでしょ
う^かか。

戸村部会長^{とむらぶかいちよう} 市役所^{しやくしよどお}通り^{しやくしよどお}もかなり^{かわさきえき}ひど^{たいへん}かったら^きしく、川崎駅^きも大^き変^きだったと聞^き
ま^した。
また、^{さいがい}災害^まマップ^つの^ぶ作成^{さくせい}について、^{みず}水^のが^い飲^どめる^さ井戸^さを探^さして^かきま^さしましたが、^{かわさき}川崎^く
区^{ない}内^くでは^く4^{ない}つ^くでした。

原田委員^{はらだいいん} 真願寺^{しんがんじ}の^い井戸^どは^の飲^めない^のはず^です。

戸村部会長^{とむらぶかいちよう} 飲^めない^の場合^{ばあい}は^{じようか}浄化^{じようか}装置^{そうち}を^せ設置^せして^の飲^める^のよう^のにする^のなどの^{たいさく}対策^{たいさく}
が^{ひつ}必要^{よう}か^おと思^もいます。井戸^いについて^どは^{すべ}全^みて^みを見^いき^どれて^{ちよう}いない^さが、井戸^いを^{ちよう}調査^さす
る^{ほう}方法^{ほう}は^{ほう}どう^{ほう}す^{ほう}れば^{ほう}よ^{ほう}い^{ほう}か^{ほう}考^{かん}え^{かん}の^かある^か方は^かい^かます^かか。

原田委員^{はらだいいん} 私^{わがし}が^{むかし}昔^{むかし}や^{むかし}った^{むかし}のは、^{じゅう}と^{みん}にか^{みん}く^{みん}住^あ民^あみ^あん^あな^あで^あ歩^いき^みま^みわ^みつ^みて^み井^い戸^どを^み見^み
つ^みけて^みい^みき^みま^みした。水^みにつ^みいて^みも^みし^みつ^みかり^みと^みした^き機^き関^{かん}に^{けん}検^{けん}査^さを^た頼^たみ^の、飲^いめる^のか
の^い飲^いめ^いない^いか^いの^い判^い断^いを^い下^いして^いい^いた^いので、^{そう}相^じ当^{かん}な^{かん}時^{かん}間^{かん}が^{かん}か^{かん}か^{かん}る^{かん}と思^おいます。

新井委員^{あらいいん} 井戸^いにも^い手^し動^どの^しもの^しと^し電^で源^んが^ひ必要^{ひつ}な^{よう}物^{もの}も^もあ^もる^もと思^おいます。地震^{じしん}が^き来^きた^き
ら^{でん}電^{でん}気^きは^{つか}使^{つか}え^{つか}な^{つか}く^{つか}なる^{つか}か^{つか}も^{つか}し^{つか}れ^{つか}ない^{つか}ので、^せそ^つう^びい^てき^めん^しら^ら
必要^{ひつ}が^{ひつ}あ^{ひつ}り^{ひつ}ます。

金岩委員^{かないわいいん} 戦^{せん}前^{ぜん}から^{せん}あ^{せん}る^{せん}お^{せん}寺^{せん}には^て全^{すべ}て^い井^い戸^どが^おあ^おる^おと思^おいます。

赤間委員^{あかまいいん} 井戸^いは^い普^ふ段^{だん}は^ふ蓋^{ふた}が^おし^おて^おあ^おる^おもの^おが^お多^おい^おと思^おう^おので、^いい^いざ^いと^いい^いう^いと^いきに^い
汚^{きた}く^なて^な使^{つか}え^{つか}ない^{つか}の^{つか}で^{つか}は^{つか}い^{つか}ない^{つか}で^{つか}し^{つか}ょう^{つか}か。災害^{さいがい}に^そ備^ええ^いて^い衛^{えい}生^{せい}面^{めん}を^い維^い持^じで^いき^いれば^い
良^よい^よが。

戸村部会長^{とむらぶかいちよう} マップ^まを^ま作^つる^く上^うで^い井^い戸^ど以^い外^がの^いこ^いとは^い市^しや^く区^くが^し調^しべ^くあ^しげ^くて^しい^くる^しと思^おいます。

います。井戸について調査する必要があります。マップの作り方に関しては、区全体のものでなく町会単位の大きさぐらいの詳細なマップがあると良いと思います。簡単でわかりやすい資料を作成する必要もあります。

原田委員 家族会議を開いて家庭での防災意識の共有を図ることは、どの自治体でもやっていると感じます。本日資料を持ってきた山形の事例では、家庭で防災手帳を作成して、幼稚園児などの子供にも持たせているとのことでした。防災手帳の中身は、名前、年齢、電話番号や血液型などの自分や家族の情報、避難時の持ち物チェックリスト、避難時の行動ポイント、災害伝言ダイヤル171の説明などが載っています。

戸村部会長 このようなものは川崎市にもあった気がします。

原田委員 災害時には、こういった手帳が様々な手がかりになると思います。まずは自助として個人が責任を持つ、個人で難しければ家族で責任を持つ、また、向こう三軒両隣の地域や町会で責任を持つなど身近な共助を行い、最後には行政の公助があるという流れの前提で、組織づくりをしっかりとやっていく必要があると思います。

北沢副区長 川崎市では「備える。かわさき」という防災マニュアル冊子をカードのように小さくして持ち歩き用のポータブル版を作成しています。中身は様々な状況への対策や、個人や家族の情報を入力するカード、自宅までの道のりを書くことができるワークシート、災害用伝言ダイヤル171の使い方などが記載されています。

戸村部会長 今の原田委員のお話は、前回も少し議論した災害時の体制づくりの話にもつながると思いますが、やはり行政や消防と町会の連携は必須だと思います。

原田委員 昔は個人情報にあまりうるさくなかったので、町会での消防訓練などのときは、災害時要援護者リストのようなものを民生委員で共有していて、助け出す訓練もしていました。隣の町会との連携などもできていて、体制については昔の方ができていたように思います。

せてほしいと言っても個人情報こじんじょうほうのせいせいでだめだと言われます。

原田委員はらだいいん しかし、自分の受け持ちじぶん う もではないところまで手は回らないて まわと思います。
民生委員みんせいいいんは250世帯せたいに1人りという形かたちで担当たんとうしています。

埜瀬委員の せいいいん また、マンションなどのオートロックまんしょんの場所おーとろっくには入はっていけないこと
も問題もんだいではないかと思おもいます。

寺尾委員てら おいん 市営団地し えいだんちなども人数にんずうが多いおおと煩わづらわしいということで、棟ごととうに
自治会じちかいがあると聞きいています。また、マンションまんしょんの管理かんりが不動産屋ふどうさんやなものとなり、隣
や大家さんおおやと顔かおを合あわせない原因げんいんになっていると感かんじます。

戸村部会長とむらぶかいちょう 要援護者ようえんごしゃの話はなしは、ここですぐけつろんに結論でが出るわけでもないので、
一旦話いったんはなしを終おえたいと思おもいます。

つづいて、マンホールのジャンプ対策まんほーる じゃんぷたいさくについて議論ぎろんしたいと思おもいますが、何か
アイディアあいでいあをお持ちもの方かたはいらっしゃいますか。

寺尾委員てら おいん 最近さいきんはその対策たいさくのためにチェーンちえーんをつけていると聞きいたことがあり
ます。ただ大きい物おおものだけとの話はなしもあるので、全すべてではないと思おもいます。

戸村部会長とむらぶかいちょう マンホールまんほーるについては今後こんごも継続けいぞくてき的に議論ぎろんしていきたいと思おもいま
す。災害対策さいがいたいさくについて、防災手帳ぼうさいてちょうの工夫くふう、使いやすつかいやすいマップまっぷの作成さくせい、自主防災
組織そしきなどの体制たいせいづくりや連携れんけいについて話はなしが出でました。また、要援護者対策ようえんごしゃたいさくに
ついては誰だれもがいきいき暮くらす部会ぶかいでも議論ぎろんをされているとのことなので、
調整ちょうせいしつつ検けんとう討たうしていきたいと思おもいます。

つづいて、子供こどもの健全育成けんぜんいくせいについて議論ぎろんを進すすめたいと思おもいます。子供こどもの問題もんだいは
大きく分わけると、公園環境こうえんかんきょうの整備せいび、世代間交流せだいかんこうりゅうを前提ぜんていとした学校空がっこうあき教室きょうしつの
活用かつよう、自転車じてんしゃマナーまなー、向むこう三軒両隣さんげんりょうどなり、通学路つうがくろのグリーぐりーんベルト化べるとかの5つだ
と思おもいます。議論ぎろんに入る前まえに確認かくにんしたいことがあるのですが、前回議論ぜんかいぎろんに出た
通学路つうがくろのグリーぐりーんべるとかべるとかというものは、植栽帯しょくさいたいのことでしょうか。

岩瀬委員いわせいいいん 道路どうろの舗装ほそうが緑色みどりいろになっているということです。一部いちぶでは舗装ほそうが剥
げてしまっている部分ぶぶんもあるので、整備せいびしてもらいたいと思おもいます。

とむらぶかいちょう 戸村部会長 これは区としてどうしていくのでしょうか。全面的にやっ
ていく
のでしょうか。

きたざわふくくちょう 北沢副区長 申し訳ありませんが、聞いてみないとわからないので、今お答え
できません。

とむらぶかいちょう 戸村部会長 そういった道路や植栽の維持管理も課題かもしれません。
また、自転車マナーについては、他の区などでもよく取りあげられるテーマ
であり、スマホの普及による事故の多発などが問題になっています。

いわせいいん 岩瀬委員 あとたばこを吸いながらの自転車も多く見かけるし、たばこを持って
いるときは子供の高さに手があるので危険だと感じます。今日も駅の喫煙所の
周りにはたばこの吸い殻で汚くなっていました。

とむらぶかいちょう 戸村部会長 続いて向こう三軒両隣のコミュニティ問題について、何かご
意見のある方はいますか。

てらおいん 寺尾委員 これも先程防災の方で議論した見守りの話にもつながってくると思
います。隣にどんな人が住んでいるのか知らないことはやはり問題であるし、
顔を合わせて挨拶をするなど、顔の見えるコミュニティの形成が必要であると
感じます。

とむらぶかいちょう 戸村部会長 どのような方法でコミュニティを復活させるかが課題であると思
います。あまり具体策がなく、難しい問題です。

はらだいいん 原田委員 やはりなんでもいから何かきっかけが必要だと思
います。先程私
が話した防災手帳や防災マップの作成など、何かしらのきっかけをつくって
徐々に顔の見える関係づくりをしていくべきです。

また、町会に入っている割合も減少していると思
います。昔は85%くら
い加入していたが、最近では60%以下のところも珍しく
ないです。町会組織
をしっかりと形成し、顔の見える関係づくりをするなどして、町会に加入す
るメリットを付加させないといけないと思
います。

ふかせいいん 深瀬委員 難しい問題だと思
います。町会の名簿をつくることも許されないこ

げんだい
の現代で、こういったコミュニティ形成をどこまでできるか予想できません。
じょじょ
できることを徐々にやっていくしかないと思います。

あらいいいん
新井委員 やはり仕組みづくりが重要だと感じます。むかし
す
昔はそこに住んでいれば
ちょうかい
町会への加入は当たり前であったし、町会に入るメリットがあるような仕組み
おも
づくりをしていくしかないと思います。

てら おいいん
寺尾委員 川崎市の中でも高津区は町会加入率が高いと聞いています。それは
な
なぜかといえば、3.11のときの帰宅困難で子供と連絡が取れなかった親が多く
おや おお
て、その子供たちを町会の方で面倒を見たという経緯があり、徐々に子育て
せだい わか
世代の若い世帯が町会に入り始めたとのことでした。

あらいいいん
新井委員 町会に入ってもらおうきっかけづくりや仕組みづくりがやはり重要
す
です。

とむらぶかいちょう
戸村部会長 続いて公園環境の整備について、議論を進めたいと思います。
こうえん
公園の状況をj確認するために区内の公園を回ってきましたので、そのときの
しゃしん
写真をみながら説明したいと思います。

また、同時に各公園の設備状況なども調べてきました。設備は統一性がな
く、各公園バラバラな状況で、公園ってなんだろうという根本の定義が抜け
ているのではないかと感じました。前回の議論でも出た、①災害時での活用、
②子供の遊び場、③自然環境の学習の場、④交流の場というこの4つがや
はり基本になると思います。改めて見てみたら、なぜこっこの公園には給水
設備があるのに、あっちの公園にはないのだろうか、街路灯はこんなに少ない
本数で照明の役割を果たせるのだろうかなどといった疑問が湧いてきました。

さらに、無駄に広く利用者の少ない野球場が多くあったり、ボール遊び禁止、
花火禁止の公園があったり、一体子供はどこで遊ぶのかということも感じまし
た。危険だから規制する気持ちもわかるが、子供がのびのび遊べない環境で
あることは変えていかないといけないと考えています。

あらいいいん
新井委員 公園の維持管理を地域住民でやっている地域もあると聞いたことが
あります。そういった活動や仕組みを広げていくことは良いことだと思います。

はらだいいいん
原田委員 昔、富士見公園をどういった公園にしていくか、住民を集めて

わーくしょっぷをやったことがあったが、集まりが悪くあまり盛りあがらなかつたことがあります。

とむらぶかいちょう ちょうかい かんり こうえん
戸村部会長 町会で管理している公園はあるのでしょうか。

ふかせいいん こうえん せいそう かつどう
深瀬委員 小さい公園はほとんど清掃などの活動をしています。

とむらぶかいちょう さいきん かぎ こうえん おお ほーむれすたいさく おも
戸村部会長 最近鍵をかける公園も多いです。ホームレス対策などだと思
いますが、規制ばかりで自由度が減ってきていると感じます。
また、近所の公園などで子供が遊んでいますか。

ふかせいいん あそ こうけい よ み
深瀬委員 遊んでいる光景は良く見かけます。

とむらぶかいちょう じかん せま さいご がっこう あ きょうしつ りょう
戸村部会長 時間も迫ってきているので、最後に学校の空き教室を利用した
世代間交流について議論をしたいと思います。

の せい いん あ きょうしつ つか ぜんてい ひつよう おも
埜瀬委員 空き教室を使えるという前提が必要だと思います。

とむらぶかいちょう かわさきく がっこう あ きょうしつ
戸村部会長 そもそも川崎区の学校は空き教室はあるのでしょうか。

てら おい いん あ きょうしつ な
寺尾委員 空き教室は無いはずです。

はらだいいん あ きょうしつ きゅうしょく た へ や きょうしょくいん こういしつ
原田委員 空いている教室は給食を食べる部屋にしたり、教職員の更衣室
として使ったりされています。

とむらぶかいちょう どにち しよう げんざい だんたい か
戸村部会長 となると土日に使用できるかどうかになるが、現在は団
体で借りることはできるが、個人には貸出しをしていない状況です。セ
キュリティの問題などもあるが、もう少し気軽に使える仕組みが必要だ
と思います。

はらだいいん こうてい か きょうしつ むずか おも
原田委員 校庭は借りられるが、教室はなかなか難しいと思います。

とむらぶかいちょう きょうしつ かしだ かんり
戸村部会長 そういった教室の貸出しはどこが管理しているのですか。

きたざわふくく ちょう ちいき しせつかいほういいんかい
北沢副区長 おそらく地域ごとに施設開放委員会というものがあり、そこが

かんり おも
管理していると思います（学校によって、行程と体育館が貸出管理の対象）。

とむらぶかいちよう がっこう あ きょうしつかんけい せだいかんこうりゆう なに かんが
戸村部会長 学校の空き教室関係ではなく、世代間交流について何か考えを
もち かた
お持ちの方はいらっしゃいますか。

ふかせいいん かくちようかい ちようかいじむしょ ひかくてきかいほう
深瀬委員 各町会の町会事務所ですが、比較的開放をしているにもかかわらず、
つき かいいでい ど つか じようきよう ぜんちようかい な おも つか
月に1回程度しか使われない状況です。全町会には無いと思うが、使われ
ていない町会会館は多いと思います。うまく活用していきたいです。

の せいいん さいきん ほいくえん たいきじどう おお こども そだ しせつ すく
埜瀬委員 最近では保育園の待機児童も多く、子供を育てる施設が少なくなってい
るので、昔保育士さんだった方々に簡単な講習を行って、空き教室や町会
むかしほいくし かたがた かんたん こうしゅう おこな あ きょうしつ ちようかい
会館などを使って子供を預かる学童的な場に利用できる仕組みを考えたいで
す。

とむらぶかいちよう さいご つかはらいいん なに
戸村部会長 最後に塚原委員は何かありますか。

つかはらいいん だいしこうえん とけい じかん あ なお
塚原委員 大師公園の時計の時間が合っていないので直してもらいたいのと、
とのまち ほう ぼうさいむせん き なに たいおう ねが おも
殿町の方は防災無線が聞こえないらしいので、何とか対応をお願いしたいと思
います。

ふかせいいん ぼうさいむせん しけんほうそう き まえ たいふう
深瀬委員 防災無線は、試験放送はよく聞こえてくるが、この前の台風のときの
ように、肝心なときには何も聞こえてきません。

(2) 審議スケジュールについて

とむらぶかいちよう しんぎすけじゅーる じむきよく せつめい ねが
戸村部会長 審議スケジュールについて事務局から説明をお願いします。

じむきよく しりよう せつめい
事務局 <資料2 について説明>

3 その他

とく
特になし

ごご じ ふんへいかい
午後8時30分閉会

いじょう
(以上)